

63. 土佐北街道ー笹ヶ峰越

選定箇所：横峰越～馬立～笹ヶ峰(愛媛県四国中央市)～立川柳瀬(高知県大豊町)

概要：平安時代初頭に開かれた官道で六代藩主 山内豊隆公の享保3年(1718)から土佐藩主参勤交代の際に利用した。大豊町の立川番所(国重要文化財)は、参勤交代時の本陣として重要視され土佐の三大番所の一つとよばれた。石畳や地蔵等の石造物や“腹包丁”といわれる急坂等があり古道の面影を残した風景を楽しむことから多くのウォーキング愛好家に親しまれている。関係する市町村で北山街道保存会を設立し活動している。

